



コミュニティー

コーポラティブ

COCO-Community地域社会との関わり、Cooperative共同して生活してゆく、の意味

2018年1月

発行所*COCO湘南

〒252-0804 藤沢市湘南台7-32-2

Tel:0466-46-4976

Fax:0466-42-5767

発行者*大江守之

自立と共生



NPO法人COCO湘南
理事長 大江守之

グループリビングの基本理念である「自立と共生」の「自立」とは何でしょうか。「自立」の反対概念は「依存」です。であれば、「自立とは依存しないこと」と言えるのでしょうか。

10年くらい前に、修士課程の女子学生Tさんが自立援助ホーム（児童養護施設を出て働く十代後半の子どもたちが暮らす場所）で非常勤職員をしながら、そこに住む少女たちの自立について研究をしました。彼女はどの結論を導くかを考え抜いた末に、「自立とは多くのものに依存すること」という逆説的な答えにたどりついたのです。

「依存」とは特定のものに寄りかかり、それがなくなると倒れてしまう状態を思い起こさせます。倒れないために、特定の何かを手放すまいと必死になります。依存する対象は自分を承認し、自信を与えてくれるからです。しかし、寄りかかるものが特定のものであると、やはり不安定でバランスを失いがちになります。一方、依存するものが多くまた多様であれば、どれかが欠けても簡単には倒れません。Tさんが出した答には、「多くの人に少しずつ頼ることはいいことなのだ」というメッセージが含まれています。そうしないと「自立」は「孤立」になってしまいます。

「自立と共生」という理念には、自立は必ず共生を伴うという意味が込められていることに、あらためて気づかされます。

居住者募集中

COCO湘南台1人、COCOたかくら1人
ご連絡先 0466-46-4976

あおいけあの「菜根や」と「亀井野珈琲」に行って来ました！

「菜根や」は
1階部分、
2階には
「亀井野珈琲」



魚の
西京焼き



ひらめ
のお作り

12月25日に、COCO湘南のグループリビングに毎週月曜日に、夕食を配食してくださっている「菜根や」にランチに行って来ました。メンバーはCOCOたかくらの居住者の熊澤さん、糸野さん、櫻井さん、理事の橋本さん、ワーカーズコープ・おりーぶの青木さんと土井原の6人です。「菜根や」は、あおいけあの施設の一角にある建物の1階にあります。

当日のランチのメニューのメインは、魚の西京焼き、ヒラメのお刺身、鶏のから揚げ、豚の生姜焼きの4種類でした。メイン以外の副菜はバイキング形式になっていて、この日は人参サラダ、青菜の御浸し、ひじきの煮物、里芋サラダ、こんにゃくの煮物でした。

料理長の片倉さんは、以前鎌倉で小料理屋をされていました。野菜は無農薬、魚は小坪の漁師さんから直接購入されて



「菜根や」で
食事

「亀井野珈琲」
店内



「亀井野珈琲」
メニュー



コーヒー以外も
いろいろ
メニューが
あります



「菜根や」にて
参加メンバー

いるので、鮮度は抜群です。私は今回ヒラメのお刺身をいただきましたが、このお値段でこんなお刺身をいただけるなんて驚きです。以前お刺身の盛り合わせを頼んだ時は、何と鮑が出てきました。美味しいお魚があるとついついお酒が欲しくなりますが、実は「菜根や」では夜お酒を飲むことができます。

お肉料理も評判が高く、以前ここで鶏のから揚げを食べた青木さんによると、こんなに美味しいから揚げを食べたのは初めて・・・と絶賛されていました。ランチのお値段は970円です。食後は「菜根や」の上の階にあるカフェ「亀井野珈琲」に行き、お茶をいただくことになりました。店先のバルコニーには、テントが張ってあり、中に炬燵が置いてありました。糸野さん、青木さん、橋本さんはテント、熊澤さん、櫻井さん、私は店内でお茶をいただきまし



「亀井野珈琲」
テントで
記念撮影



「亀井野珈琲」の
マスター



パフェも
あります。



クリスマスの日
だったので
かわいいサンタが
登場しました

た。メニューを見ると、珈琲だけではなく、パフェやナポリタンもあります。

場所はCOCO湘南台から徒歩15分、バス利用だと5分程度。バス停はあおいけあの目の前にあります。COCOたかくらからは車で10分。

冬晴れに散歩がてら訪問してみたいかがでしょうか。



あおいけあ
神奈川県藤沢市亀井野4丁目12-93

グループリビング運営協議会からのお知らせ

2017年度川崎ワークショップの日程が決定いたしました。

テーマ 高齢者グループリビングの社会的普及に向けた実践的調査研究

日時 3月3日土曜日 13:30～17:00（開場 13:00）

場所 おでんせ中野島 川崎市多摩区布田24-25

JR南武線中野島駅 から徒歩 10 分

*チラシは以下のアドレスに掲載しています。ご参加をお待ちしております。

<http://www.glnet-groupliving.org/>

～NPO会員の募集～きっと人それぞれに出来る大切な一歩があるはず！

COCO湘南の活動にいろいろなかたちでのご参加とご支援をお待ちしています。

●会員になってくださる方

正会員： 個人入会金 ¥5,000（年会費 1 口 ¥5,000）
団体入会金 ¥10,000（年会費 1 口 ¥10,000）

賛助会員： 個人年会費 ¥2,000（入会金不用）
団体年会費 ¥5,000（入会金不用）

●ご寄付くださる方

COCO湘南の活動の費用など、資金面等で
応援してくださる方

★特典 ①会報の送付

②サロンコンサートなど行事の案内

③ゲストルームの利用

高 齢 者 グ ル ー プ リ ビ ン グ 普 及 活 動 2017年7月～12月

7月19日 国土交通省の「シェアハウスの運営実態に関するアンケート調査」に伴うインタビューで国交省1名、㈱社会空間研究所2名がCOCO湘南台を来訪されました。

8月8日 岡山市の任意グループ（異種業者の高齢者グループ）会員1名と小田原市の任意団体「地域ささえ愛あみん」メンバー13名がCOCO湘南台を見学のため来訪されました。

8月17日 NPO法人SSSの見学がありました。

9月7日 さわやか福祉財団、月刊情報誌『さあ、言おう』のシリーズ「いきざ

まストーリー」連載のため堀田会長がCOCO湘南台を来訪され、西條前理事長と対談されました。

9月20日 藤沢市立看護専門学校24名の授業をCOCO湘南台で行いました。

10月28日 京都のNPO法人がCOCO湘南台に見学のため来訪されました。

11月3日 参加型システム研究所3名（生活クラブ生協、神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会等が中心になり活動）情報誌「オプティマム」の取材でCOCOたかくらを

来訪されました。

11月20日 韓国済州道女性家族研究院院長ほか3名が調査のためCOCO湘南台を来訪されました。

12月1日 コレクティブハウジング社2名が来訪されました。

12月1日 読売新聞夕刊『元気なうちから共同生活』の表題で先月取材されたCOCOたかくらが写真付きで紹介されました。

12月25日 湘北短期大学の大橋氏ほか2名が調査のためCOCO湘南台を来訪されました。

編集後記

「住まいは暮らしの宝飾箱である」と巨匠ル・コルビジェは言ったそうです。いろいろな意味のとらえ方があると思いますが、暮らしの細々としたことを丁寧につくっていけば宝石のように美しく魅力的なものになり、その暮らしが住まいに反映されて、住まいは宝飾箱のようなものになるのだらうと考えました。この名言を知ったのは「人生フルーツ」という映画を見たのがきっかけでした。まさにこのご夫婦はそのような暮らしをめざし実現されていました。暮らしという宝石を楽しみながら磨いていきたいと思います。（な）

編集者＊西條節子
大江守之
熊澤淑子
竹内碩子
青木静恵
土井原奈津江



COCO 湘南台で誕生会

12月23日土曜日、高城さん、亀澤さん、小林さん、石原さんの4人の居住者の誕生会が和やかに行われました。

参加者は、居住者全員と理事の江野さん、フラダンスの田村先生、COCO 湘南台のライフサポーターの佐竹さんと牛王さん、COCO ありまのライフサポーターをされていた見上さんでした。

当日は見上さんが誕生日のお料理を担当されました。デザートは、見上さん手作りのゼリーのケーキ、牛王さん手作りのスポンジケーキでした。

小林さんはリコーダーで「ハッピーバースデー」を演奏、中村さんは詩吟、江野さんはカラオケで「昴」、石原さんは「長崎は今日も雨だった」を歌い、田村先生はフラダンスを踊って、誕生会を盛り上げました。

最後に西條さんと江野さんがお祝いの言葉を述べ会が終了しました。